

尼崎駅において列車の連結作業時にホームのない側の扉を開扉した事象について

2018年7月30日（月）21時35分ごろ、阪神なんば線尼崎駅3番線において、列車の連結作業時に、作業員がホームのない側の扉を開けるといふ事象が発生いたしました。この事象によるお客さまの転落は発生しておりません。

ご利用のお客さまには、ご心配とご迷惑をお掛けしましたことを深くお詫び申し上げます。

1 発生日時

2018年7月30日（月） 21時35分ごろ

2 発生場所

阪神なんば線 尼崎駅3番線

3 発生列車

上り快速急行列車 神戸三宮駅（21時08分）発近鉄奈良駅行き 10両編成

4 概 況

当該列車（6両編成）が尼崎駅3番線に到着し、ホーム部で4両編成の車両と連結した後、連結作業を行っていた作業員が誤って扉のスイッチを操作したため、ホームのない側の扉が開きました。これに気付いた作業員は、直ちにホームのない側の扉を閉め、開いた扉から転落されたお客さまや、お怪我をされたお客さまがおられないことを確認しました。なお、当該列車には、約150名のお客さまが乗車されていました。

5 影 響

遅延 阪神なんば線2本（最大約5分）

6 原 因

作業員が誤って扉のスイッチを操作したためです。

今後、このようなことが起こらないよう、乗務員の指導を徹底してまいります。

以 上